

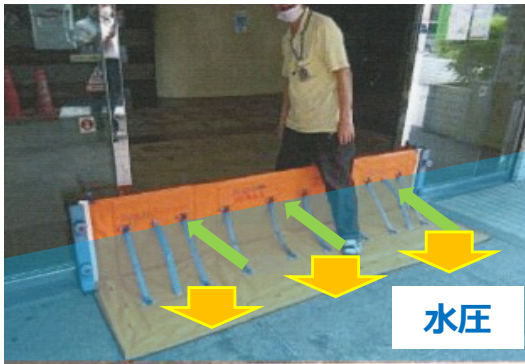
新発想・新技術の簡易型止水フェンス

FlashWall

- ◆時間降水量80mm以上の「猛烈な雨」はここ30年で約1.7倍に増加
- ◆地球温暖化が進むと、大気中に含まれる水蒸気量が増加することで降水をもたらす雲からの雨量も増え、集中豪雨の頻度や雨量も増加。
- ◆局地的豪雨（ゲリラ豪雨）は、ここ数年増加傾向にある。

■ゲリラ豪雨などの水害からあなたの財産を守ります

- ◇アクアフェンス社の特許技術に基づく最先端の新技術で設計された、日本向けに開発した新発想の簡易型止水フェンス
- ◇**水の力を利用した**自立型設計で本体開口幅以内のドア等に簡単に設置できる簡易型止水フェンス



広い開口部への取付も可能

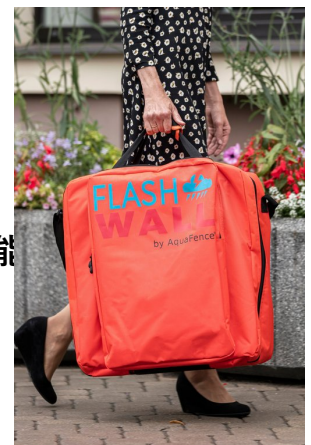


L字パネルを使って連結してご使用いただけます。

* 連結部には上から重しを置くことをお勧めします。

■FlashWallの主な特徴

1. 簡単設置
 - ・5ステップの簡単組立て（5分/人）
2. 軽くて丈夫
 - ・総重量はFLASHWALL1800タイプ：15kg, 2400タイプ：19kg
 - ・専用バッグで収納（重ね置きが可能）
3. フレキシブルな設計
 - ・コンクリート、ガラス、木材など色々な場所への取り付けが可能（ブラケット取付）
 - ・吸盤方式の取付（ガラス面や金属など吸着可能な場所）が可能（吸盤タイプは事前施工が不要）
4. 連結対応が可能（L字パネル使用）
5. 経済的
 - ・少ない投資で洪水被害から財産を守る



■設置方法は2タイプ

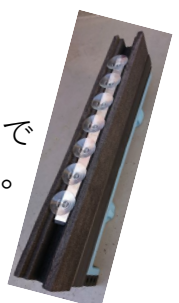
(1) ブラケット取付（事前施工）

コンクリートや板などの外壁にブラケット（固定用）取付の事前施工が必要です。（認定業者にて実施）



(2) 吸盤取付（施工不要）

取付面がガラスなど吸着可能な場所で使用できます。事前施工は不要です。

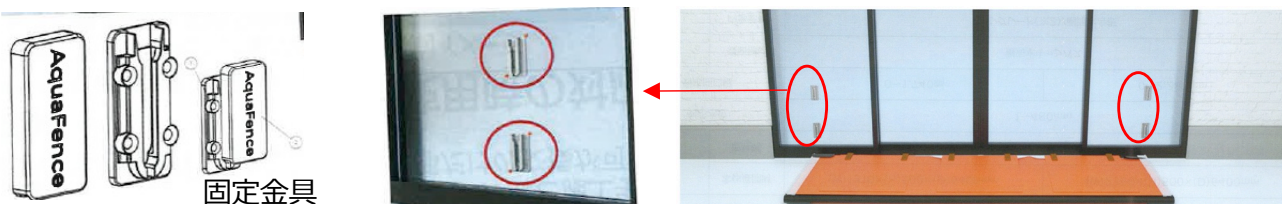


吸盤吸着可能なガラスについて

一般ガラス	可否	機能ガラス	可否
フロートガラス（透明ガラス）	○	複層ガラス	○
型板ガラス	×	強化ガラス	○
網入りガラス	△	合せガラス	○
すりガラス	×	Low-Eガラス	○

※但し、ガラス表面に凹凸等がある場合は吸着できません。
※特に網入りガラスの場合はご確認ください。

※ 吸着できない壁面への取付の場合は、ブラケットによる固定タイプの施工で対応します。



※施工に関しては、別途工事費がかかります。その際は、御見積させていただきます。

FLASHWALLの主な仕様

		FlashWall1800 (FW1800)	FlashWall2400 (FW2400)
重量	本体	11kg	15kg
	収納時	15kg (※1)	19kg (※1)
寸法	本体展開時	(W)1,810 × (H)500 × (D)640mm	(W)2,350 × (H)500 × (D)640mm
	収納時	(W)600 × (H)300 × (D)600mm	
対応水位		1~480mm	
対応開口幅		0~1,740mm	0~2,280mm
材質	表面部材	耐海水キャンパス	
	内部部材	マリングレード (※2) /耐海水合板	

- ※1 収納時の重量には付属品及び収納バッグの重さを含んでいます。
- ※2 マリングレード合板とは船舶用の構造合板です。
- ※3 設置には条件がございます、お問合せ下さい。
- ※4 巾木などへ密着性を高めるため、ガスケットの加工が必要な場合があります。
- ※5 簡易止水フェンスの漏水基準値 (JTCCM) 以下の設計です。(ブラケット取付時)

注意事項

・本品は、下記使用場所、高温高湿度の場所では保管しないでください。・本品は止水フェンス以外の用途では使用しないでください。・本品は、取付金具を設置する場合は、事前工事が必要です。事前工事は、指定する業者によって行って下さい。それ以外の業者に施工された場合、性能は保障されません。・スポンジ製のパッキン等は、保存状態、経年変化等により劣化します。業者による定期保守点検を行ってください。・本品は、完全な止水を保証する物ではありません。漏水量は、設置方法が手順通りに行われない場合は、増加することがあります。使用後の洗浄に強アルカリ性、強酸性クリーナー、シンナー、ベンジン等は使用しないでください。・本品は、必ず、洗浄後、専用バッグに収納した状態で保管ください。

販売店 株式会社ドレイク・ネットワークス
〒101-0054
東京都千代田区神田錦町3-16 五十嵐ビル5F
TEL:03-3518-8338 e-Mail:sales@drakenet.jp

株式会社アクアフェンスジャパン
<https://www.aquafence.org>
〒666-0035
兵庫県川西市花屋敷2-9-3
TEL: 080-4012-4528

東京オフィス
〒101-0054
東京都千代田区神田錦町3-16五十嵐ビル5F
TEL : 03-6689-7763 Fax : 03-6689-7771